

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 証券取引法第24条の2第1項

【提出先】 北陸財務局長

【提出日】 平成18年5月30日

【事業年度】 第30期(自平成16年7月1日至平成17年6月30日)

【会社名】 株式会社アイ・オー・データ機器

【英訳名】 I-O DATA DEVICE, INC.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 細野 昭雄

【本店の所在の場所】 石川県金沢市桜田町三丁目10番地

【電話番号】 (076)260-3377

【事務連絡者氏名】 総務部部长IR担当 山森 光久

【最寄りの連絡場所】 石川県金沢市桜田町三丁目10番地

【電話番号】 (076)260-3377

【事務連絡者氏名】 総務部部长IR担当 山森 光久

【縦覧に供する場所】 株式会社アイ・オー・データ機器 営業本部
(東京都千代田区外神田四丁目14番1号)
株式会社ジャスダック証券取引所
(東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番9号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成17年9月29日に提出いたしました第30期(自平成16年7月1日至平成17年6月30日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正を要する箇所がありましたので、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

6 コーポレート・ガバナンスの状況

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__線で示しております。

第一部 【企業情報】

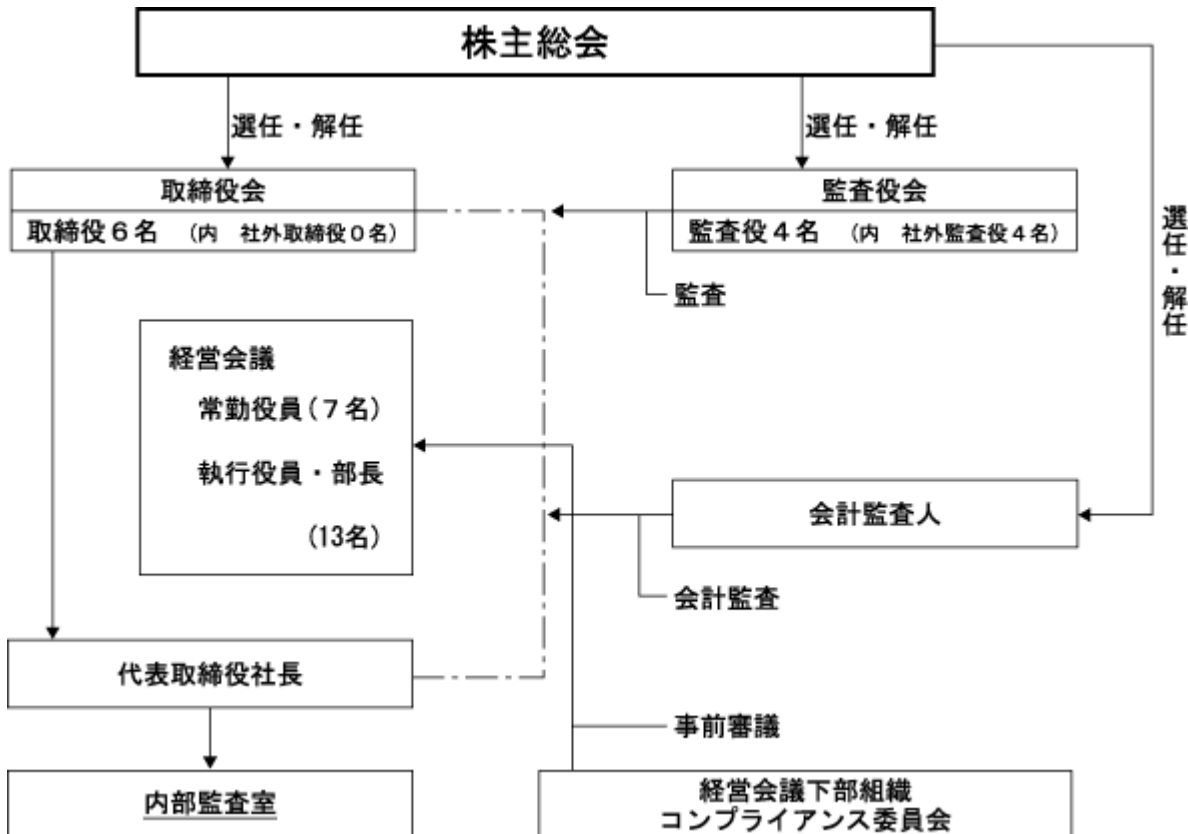
第4 【提出会社の状況】

6 【コーポレート・ガバナンスの状況】

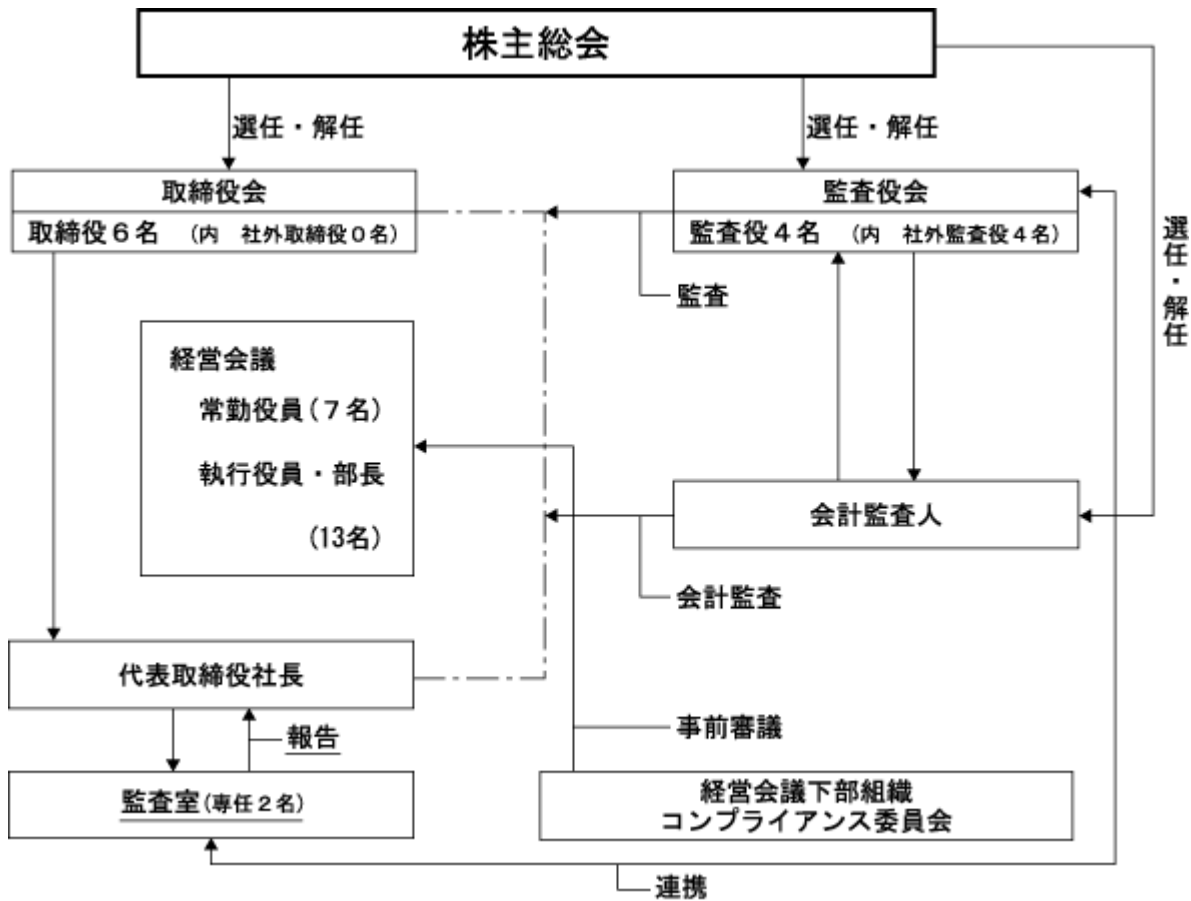
コーポレートガバナンス(企業統治)に関する施策の状況

(1) 会社の経営上の意思決定、執行及び監督に係る経営管理組織その他のコーポレート・ガバナンス体制の状況

(訂正前)



(訂正後)



内部統制の仕組み

(訂正前)

会社における不祥事等のリスク発生を未然に防止するための内部統制システムとして社長直下の内部監査室が内部監査を実施しており、全社リスクマネジメントの推進については「コンプライアンス委員会」が担当しており、リスク情報の収集については総務部及び法務・知的財産部が活動を行っております。

(訂正後)

当社は内部統制上の仕組みとして、監査役制度を導入しており、経営の不正、チェックに関する監査役の権限・機能を強化するため監査役全員（常勤監査役1名、非常勤監査役3名）が社外監査役であります。監査役は取締役会、経営会議等の重要会議への出席、稟議書、契約書等の重要文書の閲覧を行い、定期的に取り締役へのヒアリングの実施を行うとともに、内部統制機能のチェックを監査部門と連携して実施しております。また会計監査人の監査にも立ち会い、当社と会計監査人で行われる各種の会議に同席しております。

当社は会社における不祥事等のリスク発生を未然に防止するための内部統制システムとして社長直下の監査室（専任2名）が内部監査を実施しており、社内業務活動全般に関し方針・計画・手続きの妥当性や業務実施の有効性、法律、法令の遵守状況等について監査したり業務の改善に向け具体的な助言・勧告を行っております。また、全社リスクマネジメントの推進については「コンプライアンス委員会」が担当しております。